

五戸町有機農業実施計画

1. 市区町村

青森県五戸町

2. 計画対象期間

令和5年度～令和9年度

3. 対象市区町村における有機農業の現状と5年後に目指す目標

ア 有機農業の現状

町内には有機農業に取り組む農家(以下「有機農家」という。)がそれほど多くなく、数年前から研修生を受け入れている有機農家もいるものの、有機農家のほとんどが新規就農者であり、慣行農家等からの転換は少ない。

また、有機農家の多くが面積、生産量ともに少なく、更に有機農産物の高付加価値化の難しさに直面し、農家として自立する上でまだまだ多くの課題を抱えているのが現状である。

これらの課題解決のため、講習会の開催、先進地視察、有機資材を活用した試験栽培、町内の有機団地化、有機農業推進地域のマップ作成などを通し、総合的にサポートを行う。また、有機農業では規格外の割合が高いことから、加工品開発に取り組むことで、付加価値を高めた販売につなげていく。さらに、地域内で加工に取り組む農家と連携していくことで、可能な限り地域内での加工品開発、製造、販売に取り組み、加工品でも地域内循環を推進、発信していく。

最終的には環境にやさしい農畜産業を目指し、町全体で有機農業に取り組むことができる環境づくりを行っていきたいと考えている。

イ 5年後に目指す目標

- 有機JAS認証取得者の増加(0名→4名)
- 有機農業者数の増加(2名→5名)
- 有機栽培面積の拡大(3ha→6ha)
- 有機農産物及び加工食品の販路確保(累計5件)
- 有機農業で生産された農産物等の販売数量(13t→15t)

4. 取組内容

ア 有機農業の生産段階の推進の取組

・有機農業者の人材育成

町内産有機農産物の販路拡大や新規や将来の有機農業者に技術を教えて、人材育成を図るために町内有機農業者の有機JAS認証取得を推進する。

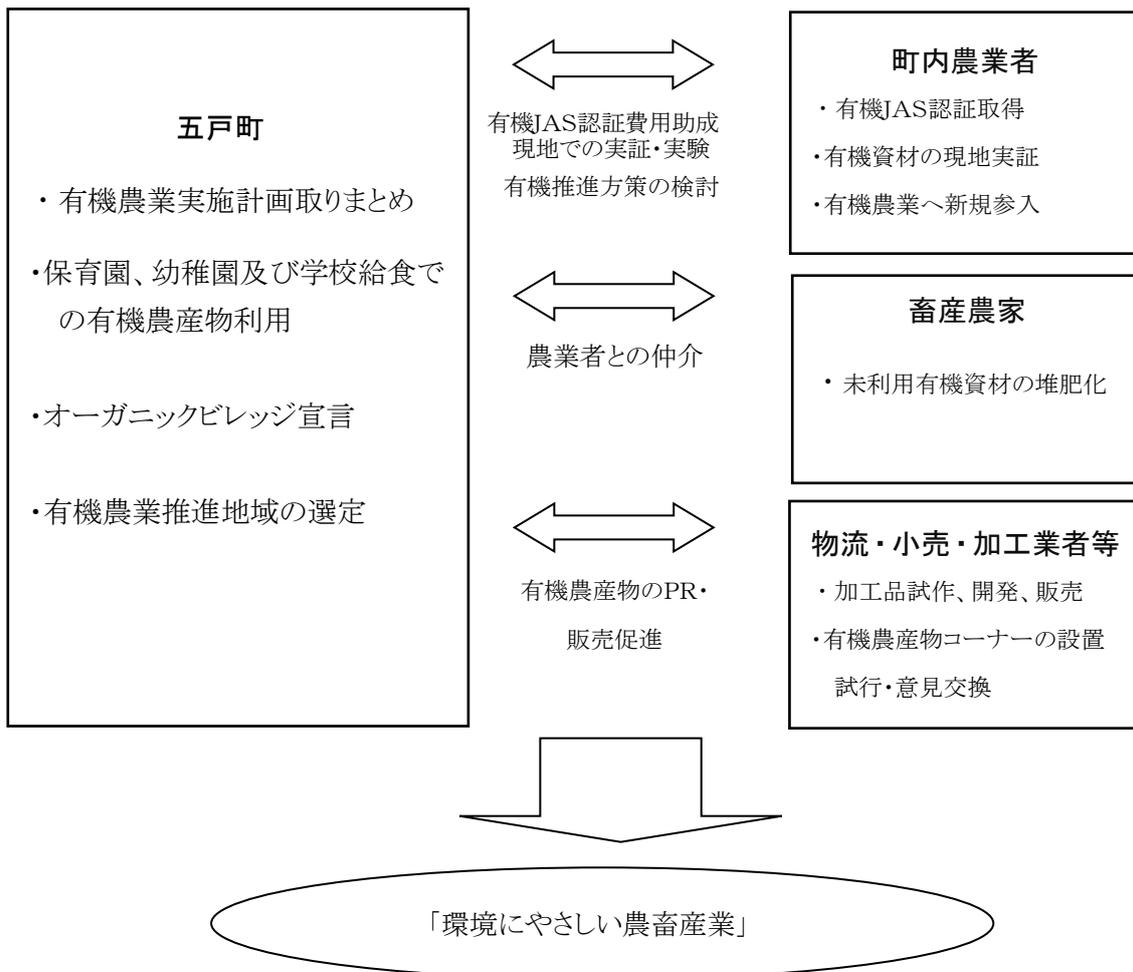
イ 有機農業で生産された農産物の流通、加工、消費等の取組

・スーパーにおける有機農産物コーナーの設置

町内や近隣市町村にあるスーパー等における有機農産物コーナー設置に向けた意見交換会等の実施。

5. 取り組みの推進体制

ア 実施体制図



イ 関係者の役割

・五戸町

有機農業実施計画の実施に必要な事務・支援

・町内有機農業者

有機農業に係る取り組みの試行・実践・PR活動

・畜産農家

高品質堆肥の安定供給

・直売所、加工業者等

有機農産物の販路の拡大・PR、加工品の試作・製造

6. 資金計画

別紙のとおり

7. 本事業以外の関連事業の概要

第2次五戸町総合振興計画に記載している事項との整合性を図りながら事業を実施する。

8. みどりの食料システム法に基づく有機農業の推進方針について

青森県と共同で基本計画を作成し、計画に沿って推進を行なう。

9. その他(達成状況の評価、取組の周知等)

5 資金計画

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
区分	1. 生産段階 ・有機農業の普及 500千円 2. 流通、加工、消費等 ・消費PR活動 300千円				